

SDGs とは？



2015年の国連サミット（各国のリーダーの話し合い）で、世界のいろいろな問題を共有してみんなで力を合わせて問題解決に取り組むことが確認されました。

「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを基本的な考え方とし、すべての国・すべての人で取り組むユニバーサル（普遍的）な目標を定めました。

国という枠組みを超えて、地球上のみんなで問題・目標を共有できたことはとても大きな前進でした。国として、県として、市として、地域として、学校として、そして個人として問題解決に向けてどう行動するかが大切です。

まず、私たちが生きている世界にどんな問題があるのか、またその問題解決に向けてどんな動きがあるのかアンテナを張って探ってみましょう。

- SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。
- SDGs（エス・ディー・ジー・ズ）と読みます。
- 国連に加盟する193の国が2016年から2030年の15年間で達成を目指している目標です。
- 17の大きな目標と、それを達成するために169の具体的な目標が定められました。